

使用上の注意事項！！

アドバンストSCBS & SBS（衝突被害軽減ブレーキ）

アドバンストSCBS（アドバンスト・スマート・シティ・ブレーキ・サポート）

前方の歩行者や先行車をカメラで検知し（対車両：約4～80km/h走行時、対歩行者：約10～80km/h走行時）、ブレーキを自動制御して衝突回避をサポート、もしくは衝突による被害の低減を図ります。

* 対象物の形状（低い・小さい・細いなど）、天候状況（雨・雪・霧など）、道路状況（急カーブ、急な坂道など）などの条件によっては適切に作動しない場合があります。

SBS（スマート・ブレーキ・サポート）

約15km/h以上で走行中、カメラと遠くまで検知できるミリ波レーダーで先行車を捕捉。衝突の危険があると判断すると音や表示で警告、さらにはブレーキを自動制御し、衝突時の被害軽減や衝突の回避をサポートします。

* 対象物（レーダー波を反射しにくい形状の車両など）、天候状況（雨・雪・霧など）、道路状況（カーブが多い、坂の繰り返しなど）などの条件によっては適切に作動しない場合があります。

車線逸脱警報システム（LDWS）

約45km/h以上での走行時、フロントガラスに設置したカメラで車線を認識し、車両がその線を踏み越える可能性があるかと判断すると、警報音でドライバーに注意を促します。

* 天候状況（雨・雪・霧など）、道路状況（急カーブ・車線幅が極端に広い/狭い・車線の白線(黄線)が見えにくいなど）などの条件によっては適切に作動しない場合があります。

AT誤発進抑制制御 [前進時/後進時]

車両が約10km/h以下での徐行中や停車時、前方または後方に車や壁などの障害物があるのにも関わらず、必要以上にアクセルが踏み込まれた（アクセルペダルを踏み間違えたと判断した）ときに、警報と同時にエンジン出力を抑えて急発進を抑制します。

* 障害物の形状（低い・小さい・細いなど）、天候状況（雨・雪・霧など）、道路状況（平坦でないなど）などの条件によっては適切に作動しない場合があります。

* アドバンストSCBS & SBS、LDWS、AT誤発進抑制制御 [前進時/後進時] は、ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害の軽減を目的としています。したがって、各機能には限界がありますので過信せず、安全運転を心がけてください。

その他、MAZDA OFFICIAL WEB SITE をご確認ください。